

行政・民間・地域が連携した渋滞対策について ～高田城址公園観桜会渋滞対策プロジェクト～

高瀬 秀樹¹・小林 美憂¹・姥貝 草弥¹

¹高田河川国道事務所 調査第二課 (〒943-0847 新潟県上越市南新町3番56号)

高田城址公園観桜会は、自家用車での来場者が多く、会場周辺の駐車場不足やそれに伴う交通渋滞、違法駐車などの課題を抱えている。課題解決に向けて、行政・民間・地域が連携し、行った渋滞対策プロジェクトのプロセスと結果について報告する。

キーワード 渋滞、渋滞対策プロジェクト、シェア駐車場、駐車場予約システム、ライブ映像、渋滞回避術

1. はじめに

(1) 高田城址公園観桜会とは

高田城址公園観桜会は、新潟県上越市の高田城址公園に植樹された桜の開花に合わせて、毎年春の時期に開催されている。1926年（大正15年）4月に第1回目の観桜会が開催され、今年で100回目を迎えた。約4000本の桜が咲き誇り、夜間はライトアップされるため、「日本三大夜桜」の一つとして数えられている（写真-1）。コロナ禍以前は100万人以上が訪れるイベントであり、観桜会開催期間中は露店が多く立ち並び、多くの人が賑わう越後の春の象徴となっている。



写真-1 高田城址公園のライトアップされた夜桜
(出典：上越観光Navi)

(2) 高田城址公園観桜会における課題

観桜会では例年、多くの方が自家用車で来場し、観桜会会場近くの臨時駐車場を目指すため、アクセスしやすい国道18号鴨島ICに交通が集中してしまうことや、空い

ている臨時駐車場を探す「うろつき交通」による交通渋滞、シェア駐車場や臨時駐車場ではない敷地などに車を駐車する違法駐車など様々な課題を抱えている。

(3) 渋滞対策プロジェクトの始動

課題解決に向けて高田城址公園観桜会の事務局である上越市・上越商工会議所・上越観光コンベンション協会と上越地域の渋滞対策の検討を実施している高田河川国道事務所、駐車場予約システムの開発・運営を行っている軒先株式会社が連携し、『高田城址公園観桜会渋滞対策プロジェクト』を2024年の観桜会から始動した。

2025年の観桜会もプロジェクトを継続し、前回の課題を踏まえ、引き続き『駐車場予約システム』を実施することとした。また、鴨島ICに交通が集中してしまうことで起きる交通渋滞を減らすための対策を『渋滞回避術』と名付け、各駐車場ごとにおすすめのアクセスIC・交差点を周知することや鴨島ICから高田城址公園までの経路にライブカメラを設置し、ライブ映像と混雑状況をリアルタイムで発信することとした。そして、会場から鴨島ICまで伸びる渋滞長や各IC・交差点の交通量を調査しデータの分析を行った。

2. 2025年観桜会の取組内容

(1) 駐車場予約システム導入

a) 駐車場予約システム導入の目的

これまでの調査で観桜会開催期間中、会場に一番近く

一番広い臨時駐車場である第1臨時駐車場（関川中央橋駐車場）へのアクセスが容易である国道18号鴨島IC～上越地域振興局前交差点で渋滞を確認している（図-1）。ピーク時には国道18号の本線まで渋滞が伸びることもあった。渋滞回避のため、事前に第1臨時駐車場以外の駐車場を予約してもらうことで、会場周辺の交通量を減らし、うろつき車両や出庫待ち車両の削減を目的とした。



図-1 2023年観桜会会場周辺の最大渋滞長

b) 駐車場予約システムの選定

前回のプロジェクトで効果を確認することができた、軒先株式会社が運営する「軒先パーキング」というシステムを今回も活用することとした。会場周辺の民間企業や民家の駐車スペースを「軒先パーキング」に登録してもらい、シェア駐車場として貸し出すことで駐車スペースを確保することができる。

c) 予約制臨時駐車場の実施

実施場所を選定するにあたり、前回の結果も踏まえ、国道18号からアクセスがしやすく、比較的混雑していない四ヶ所ICをアクセスルートとする第2臨時駐車場（上越南消防署駐車場）を選定した（図-1参考）。

d) 予約時間帯及び料金の検討

前回は2,000円で2～4時間の予約設定していたが、アンケートの結果、「時間が短すぎる」や「料金が高かった」といった意見が多くあった。そこで今回は、料金はそのままに駐車時間を約4時間の設定枠と料金は3000円に上がるが駐車時間が約6時間の設定枠の2種類を導入した（表-1）。

表-1 第2臨時駐車場の設定概要

区分	2024年 (30台)		2025年	
	設定枠1 (30台)	設定枠2 (20台)		
料金	2,000円/日・枠	2,000円/日・枠	3,000円/日・枠	
枠①	8:30～10:45 (2時間15分)	8:30～12:45 (4時間15分)	8:30～14:45 (6時間15分)	
枠②	11:00～14:45 (3時間45分)	13:00～17:15 (4時間15分)	15:00～21:30 (6時間30分)	
枠③	15:00～18:45 (3時間45分)	17:30～21:30 (4時間)	—	
枠④	19:00～21:30 (2時間30分)	—	—	

(3) ライブ映像・混雑状況配信

a) ライブ映像・混雑状況配信の目的

鴨島ICから高田城址公園までの経路が混雑するため、出発前にライブ映像や混雑状況を確認してもらい、高田城址公園や予約駐車場へのアクセスルートの参照にしてもらうことを目的とした。

b) ライブ映像・混雑状況配信の実施

鴨島ICから高田城址公園までの経路にAIカメラを5箇所設置し土日限定でリアルタイムのカメラ映像を配信した。また、AIカメラの画像解析技術を活用し、カメラ映像内の交通量等から、「混雑」、「やや混雑」、「混雑はじめ」、「順調」の4つで混雑状況を自動判定し画面上に反映させ配信を行った（図-2）。



図-2 ライブ映像の配信画面例

(4) 広報活動

より多くの方に高田城址公園観桜会渋滞対策プロジェクトを知ってもらい、予約制となる第2臨時駐車場の利用やシェア駐車場の登録、事前予約を利用してもらうために、チラシ・ポスターの作成やSNSを用いての呼びかけを行った。（図-3）。

チラシは上越地域内の道の駅等に置き、誰でも手に取れるようにした。また、ポスターも掲示し、幅広く周知した。

図-3 ポスター・チラシ

今回から様々な渋滞対策を『渋滞回避術』と名付け、観桜会のHPにバナーや特設ページを作成し、渋滞回避に関する情報を閲覧できるようにした。特設ページには、軒先パーキングの臨時駐車場・シェア駐車場の予約ページや、駐車場を予約するまでの手順、国道18号を使う観光客をターゲットに、各駐車場ごとのおすすめのアクセスIC等、ライブカメラ映像を確認できるページの情報を掲載した（図-4）。

駐車場ごとにおすすめのアクセスIC等をご案内します！

●観桜会開催中に国道18号から高田城址公園に向かう場合、ご利用になる駐車場ごとにおすすめのアクセスIC・交差点があります。
そこで、駐車場へのアクセス方法ご案内のために、駐車場をエリア分けしました。

当曰は、右図を参考にご来場ください。

番号	場所	主な臨時駐車場
A	上越ICや市役所周辺エリア	第7駐車場：上越市役所
B	公園北側や高田駅周辺エリア	第2駐車場：上越市消防署 第5駐車場：上越総合運動公園 第6駐車場：市町駅前通り
C	昭島ICや公園周辺エリア	第1駐車場：関川中央停石岸
D	上越モールや若狭大学周辺エリア	第3駐車場：上越モール 第4駐車場：若狭大学
E	公園南側や上越高田IC周辺エリア	第6駐車場：上越高田IC

※Cエリアは混雑しやすいエリアですので、他エリアの駐車場のご利用をお勧めします。

※過年度の観桜会開催期間中の混雑状況を踏まえ、早く到着できる可能性が高いIC・交差点をご案内しています。

図-4 渋滞回避術の詳細例

さらに、高田河川国道事務所公式X（旧Twitter）では桜の咲き始めや満開予報が出た後の週末に駐車場予約システムやライブ映像・混雑状況配信などの情報を投稿し利用を呼びかけた（図-5）。

図-5 事務所公式Xへの投稿

また、道路利用者をターゲットに国道8号及び国道18号上にある7箇所の道路情報板を用いて渋滞回避術や渋滞情報の周知を行った。基本①②、混雑①という3種類の文章を作成し、非混雑時は基本①②を交互に表示していた。混雑時は、リアルタイムで情報板を基本②と混雑①の文章に変更し交互に表示していた（写真-2）。



写真-2 道路表示板の表示内容（国道18号 大日）

3. 2025年観桜会の取組結果

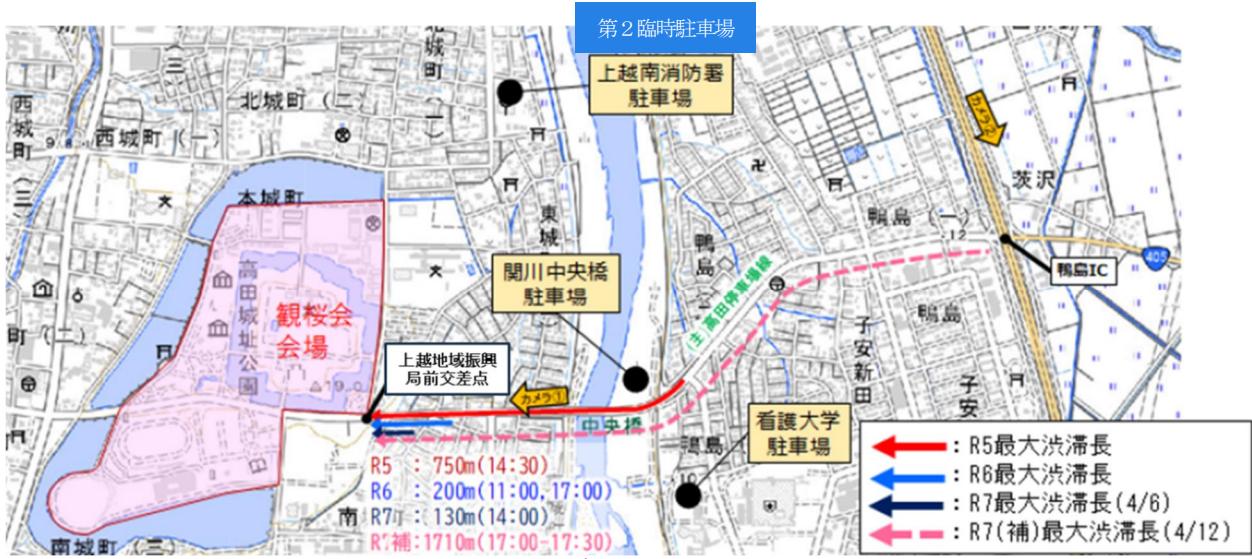
(1) 取組結果

事前に桜の開花予報に基づき、来場者が多くなりそうな4/6（日）を調査日としたが、予想より桜の開花が遅れ、開花が4/6（日）、満開が4/9（水）となった。

また、通常満開後の休日に来場者が多くなるが、4/12（土）が晴れ、4/13（日）が雨予報、そして4/12（土）は大人気音楽イベントが開催されたこともあり、4/12（土）に来場者が集中したと考えられる（表-2）。

表-2 2025年観桜会開催中の天気と開花状況

日付	開花状況	天気
3月28日 金	つぼみ	雨
3月29日 土	つぼみ	曇一時雨
3月30日 日	つぼみ	雨のち雪
3月31日 月	つぼみ	雪のち晴
4月1日 火	つぼみ	曇一時雨
4月2日 水	つぼみ	雨
4月3日 木	つぼみ	雨
4月4日 金	つぼみ	雨のち曇
4月5日 土	つぼみ	晴のち曇
4月6日 日	つぼみ一開花	曇一時雨
4月7日 月	三分咲き	晴
4月8日 火	七分咲き	晴のち雨
4月9日 水	満開	雨のち晴
4月10日 木	満開	曇のち雨
4月11日 金	満開	雨のち曇
4月12日 土	満開	曇のち晴
4月13日 日	散始	雨



今回、上記の取組を行った結果、4月6日（日）上越地域振興局前交差点からの渋滞長は130mとなった。[4月12日（日）は先述の通り来客集中の条件が重なり、最大で鴨島ICまで渋滞となった]（図-6）。

2023年の観桜会と2024年の観桜会を比較した際、会場周辺の平均速度20km/h未満の渋滞箇所の平均速度が向上した。さらに、2025年の観桜会では、2024年の時は平均速度20km/h未満だった渋滞箇所の平均速度が向上した（図-7）。

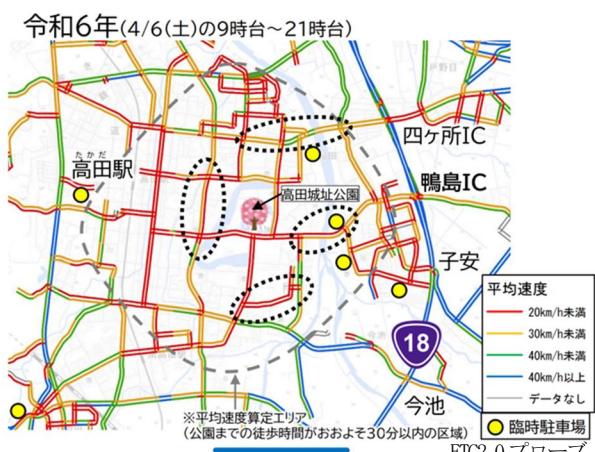


図-7 高田城址公園周辺の平均速度

(2) 駐車場予約システム導入結果

観桜会開催期間中[2025年3月28日（金）～4月13日（日）]の土日、計6日間、第2臨時駐車場を予約した来訪者のみの駐車場とした。シェア駐車場は観桜会開催期間中の予約と受付の集計を行った。その結果について報告する。

2024年から予約制になった第2臨時駐車場の予約台数は、合計284台となった。2024年も観桜会開催期間中の土日、計6日間を行い、予約台数は278台だった。同じ実施期間の中で、予約台数は6台の増加となった。

第2臨時駐車場を予約した方にアンケートを取ったところ、「渋滞を回避できてよかったです」や「時間が伸びてよかったです」などの意見をいただいた。しかし、「料金が高い」や「時間が短い」といった意見もあり、さらなる検討が必要な結果となった（図-8）。

■ 良かった点
・ 昨年はあっという間の3時間45分だった。今回、時間が伸びたこともあり、ゆったりと過ごすことが出来た。
■ 悪かった点
・ 臨時駐車場の割に時間も短すぎる。予約制なら時間制限なしで停められたらよかった。
■ 良かった点
・ 駐車場代が少し高いと思ったが、駐車場から出た後の渋滞を見てたら、いい制度と思った。
■ 悪かった点
・ 時間設定が悪く4千円払い4時間停めた。正直、高すぎる。

図-8 第2臨時駐車場を予約した方へのアンケート結果

シェア駐車場は、登録箇所数が2024年から44箇所増加し、駐車可能台数は2024年から223マス増加した。駐車可能マスが増えたことで利用台数は2024年から6台増加した（表-3）（写真-3）。

表-3 民間シェア駐車場利用状況

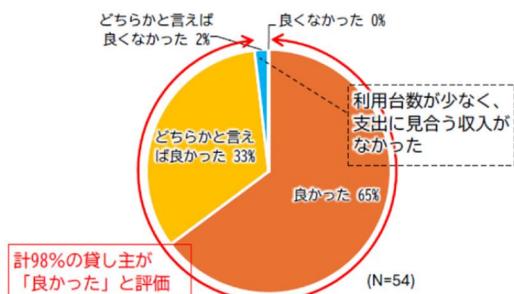
（提供：軒先株式会社）

区分	2024年	2025年
登録 箇所数	70箇所	114箇所 (+44箇所)
駐車 可能 台数	412マス	635マス (+223マス)
利用 台数	1,519台	1,525台 (+6台)



写真-3 民間シェア駐車場利用状況例

シェア駐車場貸し主にアンケートを行った結果、「シェア駐車場に参加して良かった」と評価する貸し主が98%だった（図-9）。



資料) R7民間シェア駐車場貸し主アンケート調査
(R7.4.14~4.28実施)

図-9 貸し主に行ったアンケート結果

(3) ライブ映像・混雑状況配信結果

観桜会開催期間中の土日、計6日間配信を行った結果、ライブ映像のアクセス件数は約4,800件だった。しかし、4月6日に観桜会に訪れた観光客にアンケートをとったところ、ライブ映像・混雑状況を知っていると回答した割合は16%であった。

(4) 広報活動の結果

チラシやポスターを印刷・SNSを活用して広報活動を行った。来訪者にアンケートをとった結果、「今回実施した取組を利用した、参考にした」と回答した人が約3割いた（図-10）。その中で9割以上の方が「渋滞・混雑を回避できた」と回答した（図-11）。しかし、「取組を知らなかった」という回答が約5割もあり、課題が残る結果となった。

◆取り組みの利用・参照状況

（利用者アンケートより）

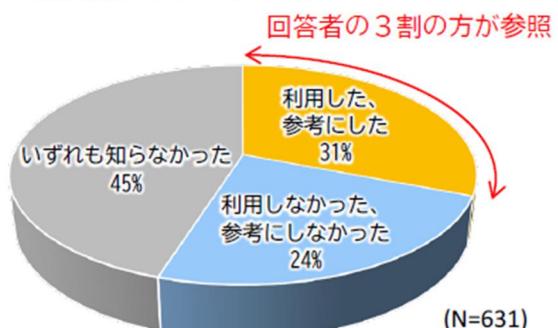


図-10 来訪者アンケートの結果

◆取り組みの利用・参照結果

（渋滞回避状況）（利用者アンケートより）

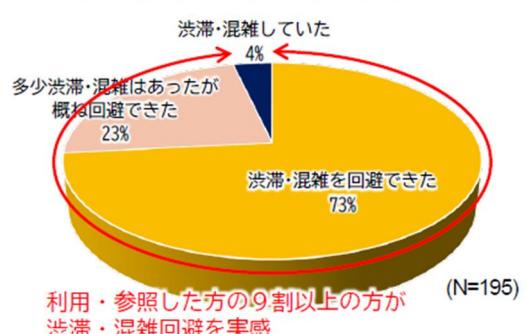


図-11 取組利用者のアンケートの結果

上越観光Navi のホームページのアクセス件数は約5,500 件であり、今回実施した取組を利用・参照した来訪者の9割が渋滞回避を実感したと回答した。

また、2023 年・2024 年と比べて鴨島 IC からのアクセス数の割合が減少し鴨島 IC 以外の IC・交差点からのアクセス数の割合が増加、郊外からのアクセスする交通も増加した（図-12）。

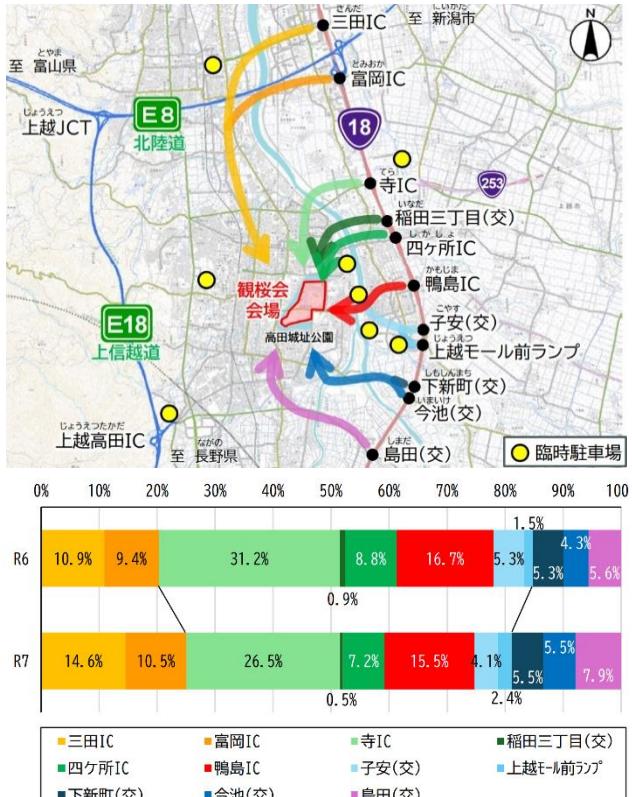


図-12 各 IC 交差点の交通量の増減

4. 結果を踏まえた考察

2025 年の観桜会の来場者数はコロナ禍以降最多となる 52 万人となり 2024 年と比べて増加した。来場者がプロジェクト開始前の 2023 年から 10 万人以上増加しているが、交通分析やアンケートの結果から渋滞緩和の効果があったと考える（図-13）。

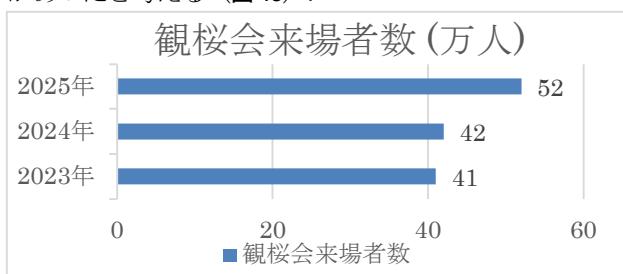


図-13 観桜会来場者数

2025 年は桜の満開が遅く調査日が満開ではなかったことで渋滞が緩和したとも考えられるが、予約制の駐車場を設定したこと、別の IC からのアクセスが増え、交通が分散したことによる渋滞緩和の効果があったと考えられる。シェア駐車場の利用者も増加していることから、うろつき交通が減少し渋滞が緩和された効果も得られた。

2025 年から導入したライブ映像・混雑状況の配信は、アンケート結果に「道を変更しようと思った」などの回答があったことから、鴨島 IC から上地域振興局前交差点までの渋滞を緩和させる効果があったと考えられる。

広報は図-11 の結果からも分かるように渋滞を緩和させる効果があったと考える。また、図-12 の結果から分かるように、目指す駐車場ごとに近い IC・交差点を分かりやすくし情報提供することで、鴨島 IC のアクセス割合が減り交通が分散したと考えられる。しかし、図-10 のとおり、この取組を知らない人が多くいることから、工夫や検討の余地があると考える。

5. 今後の展望

2025 年も会場周辺の平均速度の向上が見られたことから、新しい取組に効果があることが分かった。次回の観桜会でも渋滞を緩和させるため、さらに渋滞対策プロジェクトの広報の仕方を検討していく必要がある。また、上越観光 Navi のホームページのアクセス数は多いことから、スマートフォンやパソコンどちらでもより見やすく、情報が伝わるように、ホームページの構成の見直しも、プロジェクト内で検討していきたい。

予約制駐車場を利用している人の中での「料金が高い」「利用時間が短い」などの意見が多く寄せられた。今後は、駐車時間の見直し等、改善していく必要がある。

高田城址公園観桜会渋滞対策プロジェクトは、行政の取組だけでなく、本プロジェクトへご協力いただいた民間企業や駐車スペースを提供していただいた地域住民等との協力が必要不可欠である。これからも行政・民間・地域が連携し本プロジェクトに取組んでいくことが渋滞の緩和に向けて大切だと考える。

次回の観桜会でも、あらゆる方向からのアクセスを促し、会場周辺の渋滞を緩和していくように工夫や検討をしていきたいと考えている。

謝辞：本論文のとりまとめに際し、多大なご意見とご協力を賜りました関係自治体、関係企業等皆様には、ここに感謝申し上げます。